

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	交通安全施設整備事業				開始年度		
基本目標	交通安全施設の整備				終了年度		
担当課(局)	総務課	担当係	生活安全係	記入者	日高茂利	評価者	間 省二
21年度決算	5,469	千円	22年度予算	5,000	千円	事業の実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	1,457 千円		22年度人件費	1,446 千円		事業従事者数	0.20 人 0.20 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	交通安全施設の整備を促進し、交通事故防止と交通の円滑化を図り、道路利用者の安全を確保する。
事業の内容	交通安全施設(道路反射鏡・区画線・防護柵等)の整備

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 交通事故発生件数	交通安全施設の整備することで、交通事故発生が減少する
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 交通安全施設設置数	地元からの要望をもとに交通安全上対策が必要な箇所に交通安全施設を整備
	2 交通安全施設修繕件数	既設の交通安全施設の老朽や破損箇所等の補修および改修
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	交通事故発生件数	目標値	200	200	200
		実績値	189	238	
		達成率	%	94.5%	119.0%
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	交通安全施設設置数	目標値	10	20	20
		実績値	15	22	
		達成率	%	150.0%	110.0%
	交通安全施設修繕件数	目標値	15	15	15
		実績値	12	13	
		達成率	%	80.0%	86.7%
0	目標値				
実績値					
達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!		

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	交通安全施設は、道路の付帯設備として道路利用者の安全のため機能しており、その設置および維持管理は、道路管理者としての町が行うべきものである。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	地元や道路利用者からの要望に対応し、交通事故防止に一定の成果が得られている。事業実施にあたっては、関係課との連携を図りながら効果的な計画をたてる余地がある。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	効率的な施工実施のため道路整備担当課との統合、連携を検討する余地はある。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	公道上は原則として道路管理者が施工することとなっているため外部委託等は不可能であるが、地元の要望集約等は各地区において実施している。

事務事業名	交通安全施設整備事業	担当課(局)	総務課
-------	------------	--------	-----

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	補助事業を有効活用して、町内の交通安全対策を図るため事務事業には馴染まないと考える。大いに活用すべきと考える	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
			現状維持			○		
			縮小					
			廃止					
			廃止	縮小	現状維持	拡充		
			コスト					

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	※評価対象として馴染まない、という意見が複数あったため、次回以降に要検討。
	コスト	現状維持	